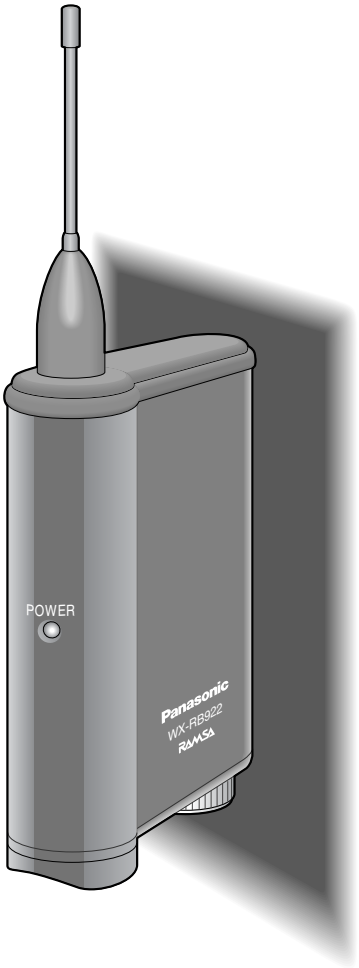
Panasonic

ワイヤレスアンテナ

取扱説明書 工事説明付き

品番 WX-RB922 (B 型)
WX-RA922/L (AL型)
WX-RA922/H (AH型)
WX-RAX922/L (XL型)
WX-RAX922/H (XH型)

RAMSA



上手に使って上手に節電

もくじ

商品概要……2
付属品をお確かめください。……2
安全上のご注意 ……2
使用上のお願い……4
各部の名前……4

設置のしかた……5
■設置上のお願い……5
■マイクスタンドに取り付ける場合……5
■壁に取り付ける場合……6
■壁取付アングル（付属品）について……6
接続のしかた……7
■接続……7
■同軸ケーブルについて……7
■BNCコネクターと同軸ケーブルの接続（例）8
アッテネータースイッチについて……9

仕　様……10
保証とアフターサービス……11

取扱説明

工事説明

仕様

このたびは、ワイヤレスアンテナをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

商 品 概 要

本機はワイヤレスマイクロホンの電波を受信するためのアンテナです。
周波数帯域（バンド）ごとに製品をご用意しています。本機をご使用するにあたり、同じバンドの混合分配器及び受信機が別途必要となります。（詳しくは4ページをお読みください。）

付属品をお確かめください。

壁取付アングル 1
取扱説明書（本書） 1
保証書 1

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。
火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してください。

ねじや固定機構はしっかりと締め付ける

締め付けが緩むと落下などでけがの原因となります。

定期的に点検する

金具やねじがさびると、落下などでけがの原因となります。

● 点検は販売店に依頼してください。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

禁　止

取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。

制限重量を超えた機器を搭載しない

禁　止

重量制限を超えると、落下などでけがの原因となります。

制限重量を守ってください。

⚠注意

ぶら下がらない

禁　止

けがの原因となります。

使用上のお願い

●同一バンドで

800MHzワイヤレス受信システムに使用するワイヤレスアンテナ（以下アンテナ）です。
ワイヤレスマイクロホン（以下マイク）と受信システムは同じバンドのものをご使用ください。

使用周波数帯域		接続可能な受信システム		
		ワイヤレスアンテナ	混合分配器	ワイヤレス受信機
FPU2帯	XL型	WX-RAX922/L	WX-RX900	WX-RX820
	XH型	WX-RAX922/H		
FPU4帯	AL型	WX-RA922/L	WX-R900	WX-R821またはWX-R811
	AH型	WX-RA922/H		
	B型	WX-RB922		

●アンテナは

確実に受信するためにアンテナはマイクから直視できる位置に設置してください。
アンテナの近くに障害物などがある場合、到達距離が短くなります。

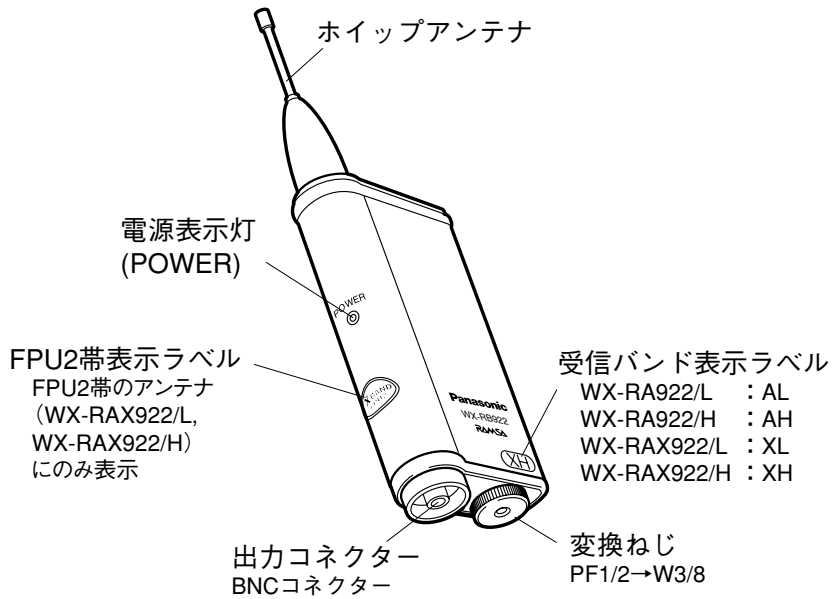
●雑音が入ときは

同じ周波数の妨害電波や同じ周波数を使う機器の近くで使用すると雑音が入ります。
雑音が入る場所で使用するときはアンテナの近くでマイクをご使用ください。アンテナとマイクの距離は雑音の大きさによって異なります。
また、テレビなどの送信アンテナの真下で使用する場合、到達距離が短くなります。

●マイクを複数使用するには

- マイク同士は50cm以上離してください。
- マイクとアンテナの距離は2m以上離してください。

各部の名前

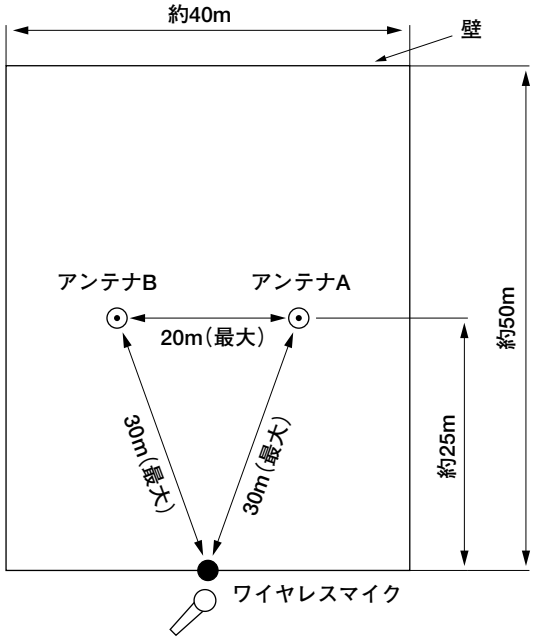


設置のしかた

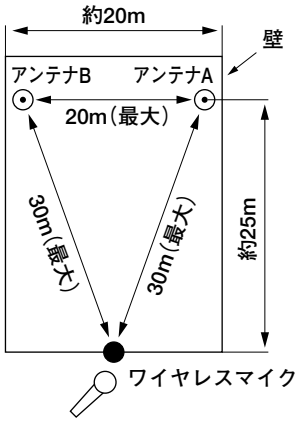
■設置上のお願い

1. 本アンテナはワイヤレスマイクロホンから30m以内の直視できる場所に設置してください。これを超えると電波の到達に支障を来すことがあります。また環境により到達距離が短くなることもあります。（右図を参照してください）
2. ダイバーシティー受信では、アンテナ同士の間隔を2m～20mにしてください。ダイバーシティー効果が高まります。（右図を参照してください）
3. 本アンテナは防水型ではありません。雨や水がかかると故障の原因となります。屋外では完全にシーリングするか軒下など雨のかからない場所に設置してください。
4. 高層ビル内の室内に設置するときは窓から3m以上離してください。放送電波、業務電波などの影響を受けることがあります。
5. 金属が30cm以内にある場所には設置しないでください。受信感度が低下します。
6. 空気清浄機、コンピューターなどの雑音源から離して設置してください。
7. 使用する同軸ケーブルの仕様と距離には制約があります。7ページ「■同軸ケーブルについて」をお読みください。
8. 同軸ケーブルとコネクターの処理は確実に行ってください。不完全な場合は感度の低下や、外来ノイズの妨害が起こります。8ページ「■BNCコネクターと同軸ケーブルの接続」をお読みください。

大講堂の例
（平面図）



講演会場の例
（平面図）

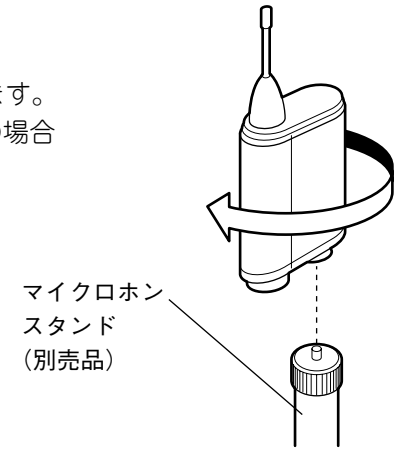


注意

- アンテナとワイヤレスマイクの距離は環境条件によって異なります。

■マイクスタンドに取り付ける場合

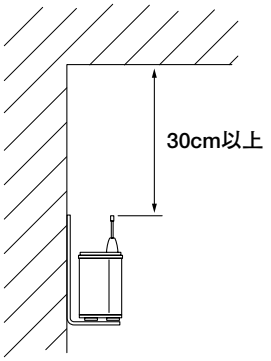
本機を矢印方向に回してマイクスタンド（別売品）の台座に取り付けます。
※マイクスタンドねじ部分がW3/8の場合はそのままで、PF1/2の場合は変換ねじを外して取り付けてください。



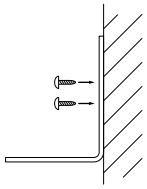
■壁に取り付ける場合

メモ

- 本機はできるかぎり壁に垂直に取り付けてください。
  天井などに水平取付した場合は、垂直取付時より受信感度が低下します。
- 取付アングルは壁または天井から30 cm以上離して固定してください。
- 取付アングルで壁に固定する場合は、アンテナを必ず上方向にして固定してください。

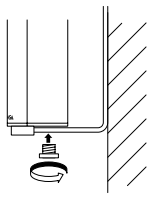


1 ねじ（現地調達）2本または4本で、壁取付アングル（付属品）を壁に取り付けます。



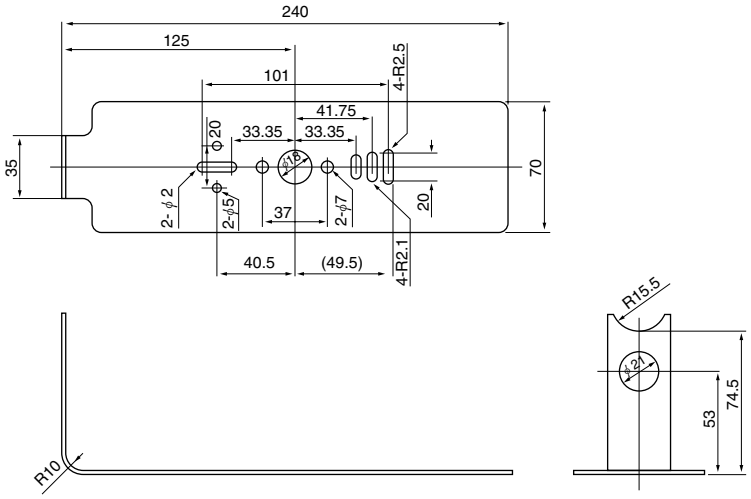
ねじは取り付ける壁の材質に合ったものをご使用ください。

2 変換ねじ（PF1/2→W3/8）を下から見て時計方向にまわして、本機を壁取付アングルに固定します。



■壁取付アングル（付属品）について

- 壁取付用ねじ穴は、電工ボックス取付ピッチと同じ66.7、83.5 mmになっています。



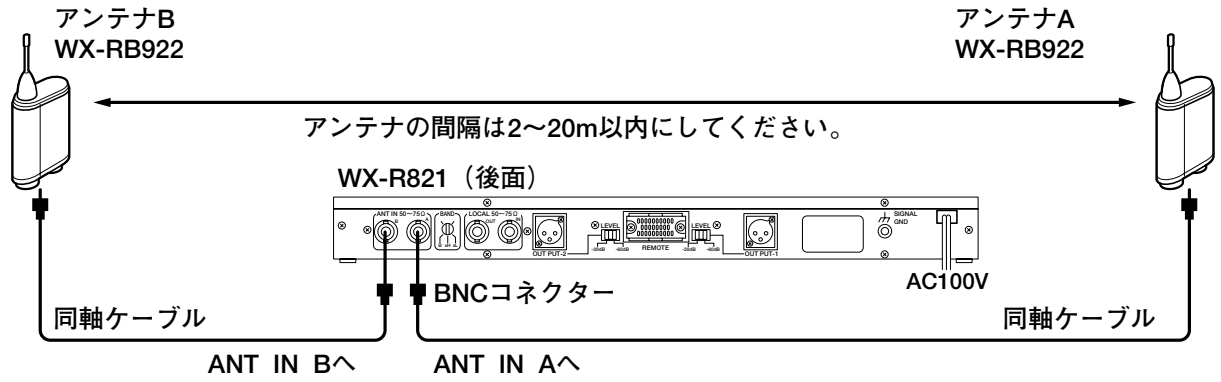
接続のしかた

■接続

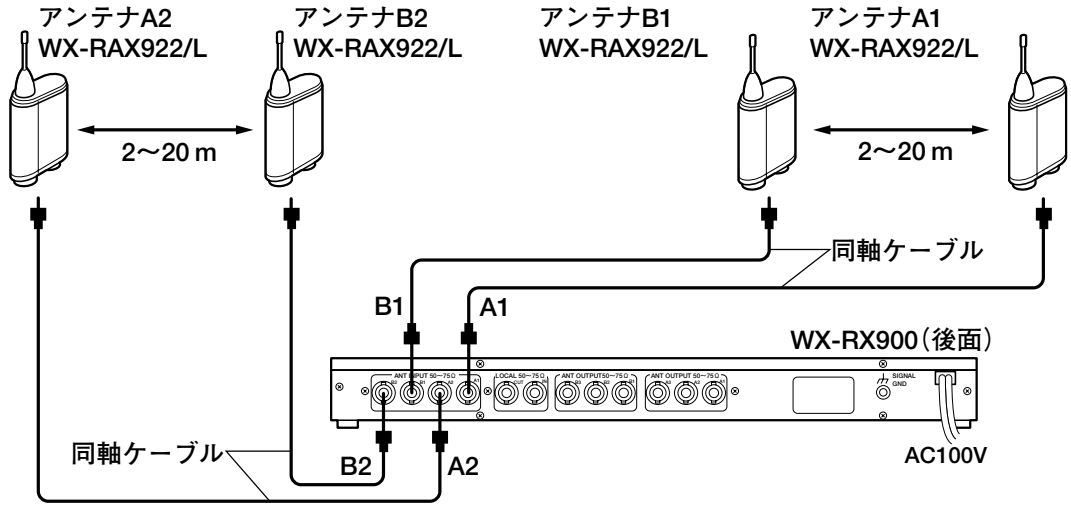
メモ

- 各バンドのワイヤレスアンテナと接続可能な混合分配器、ワイヤレス受信機は4ページをお読みください。
- 接続時にはご使用になる混合分配器、ワイヤレス受信機の取扱説明書を合わせてお読みください。

●WX-R821のとき（B型ワイヤレスアンテナとワイヤレス受信機を使用した例）



●WX-RX900のとき（XL型ワイヤレスアンテナと混合分配器を使用した例）



■同軸ケーブルについて

●アンテナと受信機または混合分配器を接続する同軸ケーブルの仕様と距離は下表に従ってください。
●同軸ケーブルは75Ω系または50Ω系のものをお使いください。
●同軸ケーブルの性能・寸法はメーカーにより多少異なることがあります。

同軸ケーブル種類(Ω)	ケーブル長(m以下)	ケーブル外径(mmφ)
3C-2V(75Ω)	40	5.6
5C-2V(75Ω)	60	7.4
5C-FV(75Ω)	80	7.5
7C-FV(75Ω)	120	10.4

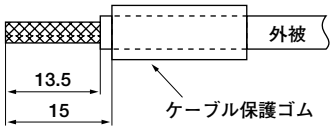
同軸ケーブル種類(Ω)	ケーブル長(m以下)	ケーブル外径(mmφ)
3D-2V(50Ω)	40	5.5
5D-2V(50Ω)	60	7.3
5D-FB(50Ω)	100	7.6
8D-FB(50Ω)	150	11.0

■BNCコネクターと同軸ケーブルの接続（例）

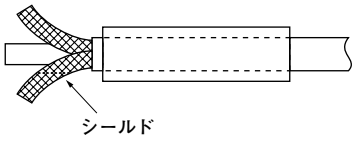
- 使用BNCコネクターは、BNC117-Pタイプ〔多治見無線電機(株)製〕の例です。
- 同軸ケーブルの処理具合により受信性能が大幅に変わりますので、必ずこの説明に従ってください。
  また同軸コネクターは性能の良いBNCを使用してください。

●3C-2V用

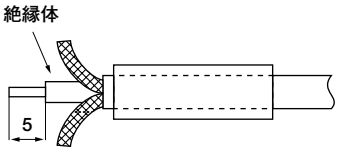
1 BNCコネクターに付属のケーブル保護ゴムをケーブルに通した後、ケーブル外被を約13.5 mm切り取ります。



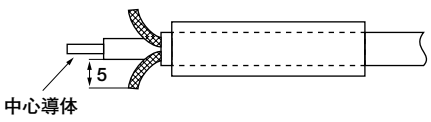
2 シールドをほぐし、等分によじります。



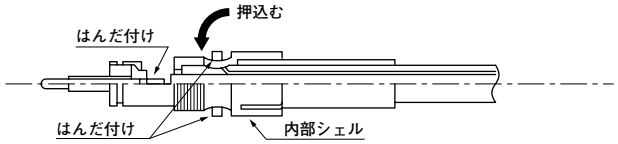
3 絶縁体を末端から約5 mmのところで切り取ります。



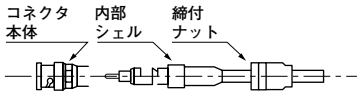
4 シールドを内部シェルに挿入しやすいようにつぶして、絶縁体外径より約5 mmを残して切り取ります。



5 シールドを内部シェルのはんだ付け穴（2か所）に、ケーブルの中心導体をコネクター側の中心導体ソルダーカップの穴に完全に挿入します。図のようにシェルと中心導体をそれぞれはんだ付けします。



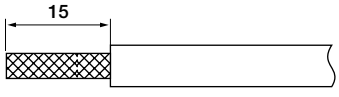
6 ケーブルを接続した内部シェルをコネクター本体にねじ込んだ後、締付ナットで固く締め付けます。



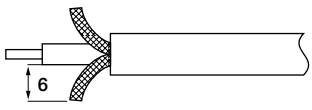
●5C-2V用

ケーブル保護ゴムは使用しません。

1 ケーブル外被を約15 mm切り取ります。



2 3C-2Vと同様に***2***、***3***を行い、絶縁体外径より約6 mm残して切り取ります（下図）。以下3C-2Vと同様に***5***、***6***を行います。

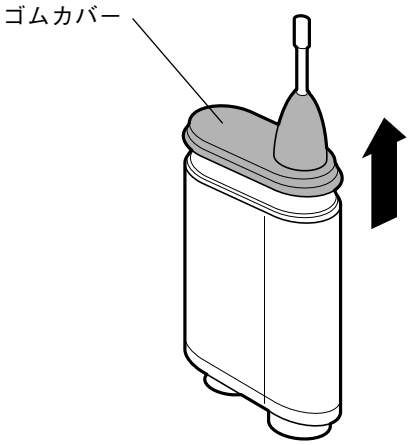


アッテネータースイッチについて

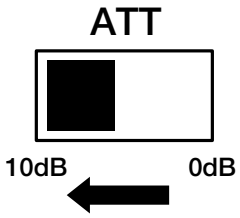
- 本アンテナにはアッテネーター（ATT）スイッチがついています。
- 通常は、0 dB（工場出荷状態）にて使用してください。
- アンテナ入力レベルが大きく混信が発生しやすいときは、ATT 10 dBとして、利得を下げて使用してください。

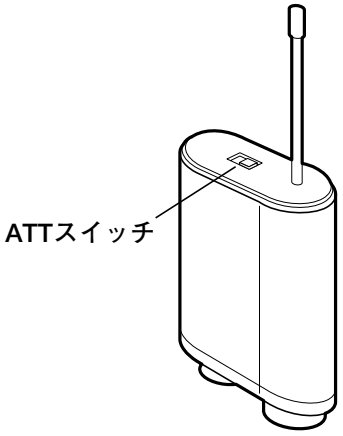
●切り換えかた

1 本機上部のゴムカバーを引き抜きます。



2 ATTスイッチでATTを切り換えます。





3 ゴムカバーをもとどおりにします

仕　様

● 基本仕様

電源	DC12 V（入力同軸ケーブルに重畳）
消費電力	約60 mA
寸法	75（幅）×150（高さ）×32（奥行き）mm（エレメント部除く）
質量	約325 g

● アンテナ部

アンテナ形式	λ/4ホイップアンテナ
相対利得	約2 dB

● コンバータ部

アンテナ入出力	50 Ω～75 Ω（BNCコネクター）		
入出力周波数	バンド	入力周波数	出力周波数
	B型	806.125～809.750 MHz	258.225～261.850 MHz
	AH型	801.625～805.875 MHz	257.975～262.225 MHz
	AL型	797.125～801.500 MHz	257.975～262.350 MHz
	XH型	783.625～787.875 MHz	245.975～250.225 MHz
	XL型	779.125～783.500 MHz	245.975～250.350 MHz
局部発信入力周波数	44～45 MHz帯（同軸ケーブルに重畳）		
局部発信周波数	533～547 MHz帯		
変換利得	22 dB以上		

● 仕上げ

仕上げ	黒色アルマイト

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添付)
必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと保管してください。

保証期間 ： お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき
まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、ワイヤレスアンテナの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック株式会社　システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル　パナハ　ヨイワ
0120-878-410　受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは　http://panasonic.biz/pss/info

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番	WX-RB922,RA922/L,RA922/H RAX922/L,RAX922/H
	販売店名	電話（　　）　－		

パナソニック株式会社
システムソリューションズ社

〒223-8639　横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

© Panasonic Corporation 2008

A8QA5199DN
N0499-3108